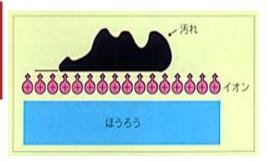
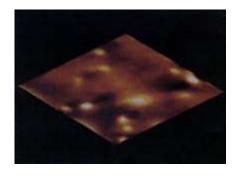
■ 超表面平滑ほうろう

ほうろうは、ガラス層の表面が滑らかなため、本来、汚れがつきにくい、汚れを除去しやすい、 臭いがつきにくいなどの特徴をもっています。最近の清潔志向は、これでも満足できなくて、より一層よごれがつきくい、汚れを除去しやすいほうろうが求められています。そのためにはガラス層表面の凹凸を無くし、表面を平滑化することにより、汚れの付着を防ぎ、汚れの除去を容易にできると考えたのが、超表面平滑ほうろうです。このほうろうは、清潔でメンテナンスフリーです。超表面平滑化技術はナノテクノロジーであるともいえます。ほうろう表面の凹凸は、釉薬中に含まれるフリット以外の粘土、アルミナ、硅石、無機顔料などの添加材粒子や焼成により析出する酸化チタン、酸化ジルコニウム酸化アンチモンなどの結晶粒子がガラス層表面に存在することが原因であると考えられます。そこで、ガラス層の最表層を完全なガラスで覆うことにより、凹凸を消し、超平滑表面を実現しています。ほうろう浴槽等に応用されています。

> 超表面平滑ほうろうの模式図→ 1 価のプラスイオンの発生を高 め、 よごれを はねかえす。







従来の鋳物ほうろう浴槽表面(焼成直後) 新しい鋳物ほうろう浴槽表面(焼成直後)